

最終成果報告会の実施について

1. 最終成果報告会目的

首都直下地震防災・減災特別プロジェクト最終成果を公開し、成果物の利用促進および社会還元の加速を目的とする。

2. 開催日時・場所

日時：平成 24 年 3 月 8 日（木） 10 時 30 分～17 時

場所：東京大学安田講堂

準備・進行予定：

9 時 00 分	会場準備
10 時 30 分	報告会（午前の部）
12 時 30 分	休憩
13 時 30 分	報告会（午後の部）
17 時 00 分	報告会終了
18 時 00 分	会場撤収作業終了

3. 対象者

防災に興味を持つ市民、学術コミュニティー、防災関係者 等

4. 役割・作業分担

最終成果報告会会場設営・報告会運営等	東京大学地震研究所
同・広報	防災科学技術研究所

5. 当日までの準備スケジュール（案）

10 月	最終成果報告会実施会議（第 1 回）※第 2 回以降のスケジュールを決定 ※一般向け配付資料作成
3 月 8 日（木）	最終成果報告会の開催

6. 費用等

委託費内で実施する。

以上

平成 23 年 7 月 14 日改訂

総括成果報告書について

1. 総括成果報告書作成目的

- 1) プロジェクト参画者が他のサブプロジェクトも含めて最終的な事業成果の内容を把握するため。
- 2) 政府及び地方自治体の防災関係者に事業成果をアピールするため。

2. 内容（構成概要）

- ① 概要
- ② 学術的とりまとめ
- ③ アウトカムのカタログ

3. 配布対象者

プロジェクト参画者、協力者、政府・地方自治体関係者 ほか

4. 役割・作業分担

編集長	林先生
内容確認	文部科学省事業担当者
サブプロ①担当者	酒井先生
サブプロ②担当者	井上チームリーダー
サブプロ③担当者	牧先生

5. 当日までの準備スケジュール（案）

8 月	総括成果報告書作成会議（第 1 回）※ 第 2 回以降のスケジュールを決定
12 月	総括成果報告書原稿締め切り・編集および修正スタート
2 月末	総括成果報告書納品
3 月	総括成果報告書配布・各サブプロジェクトホームページにファイル掲載

6. 費用負担

各サブプロジェクトが負担。

7. その他

- ・豪華な仕上がりとはせずに節約モードにて製本する。
- ・一般への配布は行わず、必要に応じてホームページよりダウンロードしてもらう。

以上